【採用担当者様向け】バックグラウンドチェックの手引書

【バックグラウンドチェック依頼時の確認ポイント】

☑ **バックグラウンドチェック実施の目的を伝える**
☑ **バックグラウンドチェックの調査対象となる範囲を伝える**
☑ **自社でなく調査専門企業が調査を実行することを伝える**
☑ **上記3点を伝えた上で候補者様から許諾を得て案内を送付**



バックグラウンドチェックの実施前に上記4点をしっかりと候補者様とコミュニケーションする事で、
候補者様によりバックグラウンドチェックへの納得度を持ってもらい、円滑な結果取得に繋がります。

【バックグラウンドチェック調査範囲の一覧】

※下記の調査範囲はParameのサービス上でも、候補者様からの同意取得時に表示されますが、採用担当者様からご案内時に口頭説明も可能な限り頂くことを推奨しております。
また候補者様へ配布用のこちらのサポート資料も候補者様へご説明時にご活用ください。

1. データ調査	・国内新聞・雑誌記事等各種メディア ・WEB（SNS、一般検索、各種データベース、資格情報確認） ・自己破産、民事再生等、債務整理歴（官報ベース） ・反社チェックデータベース（国内・海外・OFAC・EUのデータベース含） ・所有不動産の登記確認・現住所確認（Webチェック）
2. 職歴調査	・現職を除く履歴書記載の全職歴の企業へ調査会社から電話確認を実施 （在籍期間、部署役職、勤務態度、退職理由など）
3. 学歴調査	・高校以前を除く履歴書記載の全学歴の証明書の取得、電話確認等を実施 （在籍期間、取得学位、退学・停学処分の有無など）

【候補者様へ説明時のポイント】

候補者様へご案内時のコミュニケーションとして、下記の点等を意識的にお伝え頂くを推奨しております

💡 **バックグラウンドチェック実施時に何かリスクが発見される事は稀であり、通常は問題ない結果となること**
💡 **職歴調査は、履歴書記載の現職を除く全ての企業へ調査専門企業から電話によるヒアリングが行われること**
💡 **バックグラウンドチェックの調査は、自社でなく調査専門企業へ委託して実施していること**

更なるご相談やご質問はスタッフが個別サポート致します。
まずはお気軽にお問い合わせください！

Parame
株式会社Parame カスタマーサポート窓口
お問い合わせ：support@parame.jp

バックグラウンドチェック依頼時の流れ（台本例）

STEP1：バックグラウンドチェックの提案と目的説明

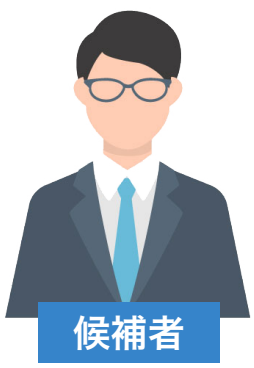


選考プロセスで**リスク管理のために**
バックグラウンドチェックを実施させて頂いているのですが、
説明させて頂きます。



はい、お願いします。

STEP2：バックグラウンドチェックの調査範囲説明と疑問点確認

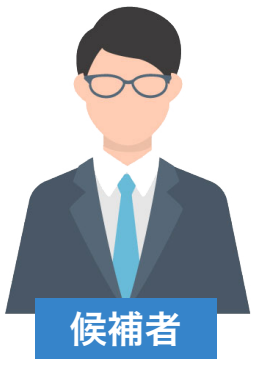


ありがとうございます。
専門の調査会社に依頼しており、調査範囲は◯◯と××です。
こちらの資料をご確認下さい。何かご質問ありますか？



分かりました。
「職歴調査」というのはどのように調査されるのでしょうか？

STEP3：調査範囲・調査方法等の詳細説明による疑問点解消



ご提出頂いた履歴書の現職を除く全ての企業に調査会社のスタッフから電話でのヒアリングが実施されます。
またデータ調査は公示情報等のデータを用いて実施されます。
大丈夫でしょうか？

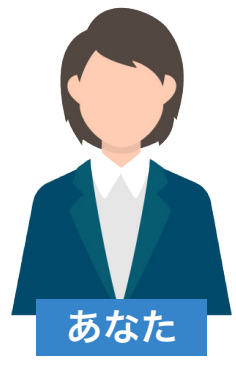


理解しました。大丈夫です。

STEP4：Parameサービスの説明とご案内送付



ありがとうございます。
この後Parameというシステムを通じてご案内を送ります。
システム上で表示される同意書に電子署名頂いた後に
調査が開始されます。



分かりました。ご案内お待ちしております。

お問い合わせ先：support@parame.jp